

就学前教育における遊び指導論の比較研究(VII)

指導法の保育形態別比較 (その3)

○植田ひとみ (高知女子大学保育短期大学部) 赤塚徳郎 (広島大学)

森 麟 (広島大学) 大元千種 (広島大学) 中島紀子 (聖カタリナ女子短期大学)

福井敏雄 (比治山女子短期大学) 西田忠男 (広島大学大学院)

IV、結果と考察

1、保育形態の分析

表3. 面接調査結果の保育形態別比較

項 目		F 園	O 園	M 園
Ⅰ 子 ど も 観	1. 望ましい姿	1. 自分で目的をもって行動できる子	1. 自己主張でき、自ら行動できる子	1. 自信をもって行動できる子、困難を克服できる子
	2. 望ましくない姿	2. 無感動、陰日なたのある子	2. 依頼心の強い子、思いやりのない子	2. 利己的、思いやりのない子
	3. 観察観点	3. 活動の発展、取り組み姿勢	3. 友だちとかかわり、成長しているか	3. だれとでも仲良くしているか
	4. 困る子	4. 状況判断のできない子	4. 仲間をめいわくをかける子	4. 他人の話をきけない子、早とちりの子
	5. 気になる子	5. 無気力な子、落ちつきのない子	5. 興味を示さず、意欲のない子	5. 他人の話をきけない子
	1. 育てたい活動	1. 表現力、行動力、応答力、集中力	1. 思いやり、自主性、創造性	1. 思いやり、意欲
Ⅱ 保 育 観	2. 保育の重点	2. わらい、ことばかけ、個々の子どものあつかい、(子ども)位置、とりくみの姿勢、仲間関係	2. (保育者)ことばかけ、(子ども)仲間関係、とりくみの姿勢	2. (保育者)子どもとかかわり、(子ども)自分の活動への自信、教えあい
	3. 一斉保育	3. 全員一緒に活動もあってよい	3. 全員一緒に活動は必要	3. 全員一緒に活動は必要
	4. 危険な活動	4. やりたければさせ、失敗したら原因を共に考える	4. させてやり、見守る	4. 禁止、危いことをするのは悪い
	5. しつけ	5. 脅し、体罰は不要	5. 脅し、体罰はいけなが、実際には脅している	5. 時には必要
Ⅲ 指 導 観	1. 方法	1. 個人指導の徹底	1. ことばかけに注意	1. 環境設定、個の全面発達
	2. 対象	2. 「個人」中心	2. 「個人」中心	2. 「個人」中心
	3. ことばかけ量	3. 多い方	3. 少ない方	3. 多い方
	4. 指導内容	4. 自立心、自発性、意志伝達能力	4. 思いやり、助けあい	4. 保育者の話をきちんと聞く
	5. トラブル	5. ときどき呼びにくる 仲間での解決を求める、その後、助言	5. ときどき呼びにくる 子どもたちで処理させる、助言	5. たいいてい呼びにくる 見まもる、危険にたいしては助言
	1. 要・不要	1. 自由遊びの指導は必要	1. 一緒に遊ぶことは必要だが、特別な指導は不要	1. 自由遊びの指導は必要
Ⅳ 遊 び 指 導 観	2. 実行	2. 自由遊びの指導を実行	2. 一緒に遊んでいる	2. 自由遊びの指導を実行
	3. 方法	3. そばで見ている指導	3. 一緒に遊びながら指導	3. 一緒に遊びながら指導
	4. 留意点	4. 個人的発達	4. 友だちとかかわれるように	4. だれとでも仲良く
	5. 素材	5. 廃材があり、それでよく遊ぶ	5. 廃材があり、それでよく遊ぶ	5. 廃材はあるが、あまり遊ばない
Ⅴ 規 則 観	1. 強制	1. 基本的生活習慣	1. 他人の話を聞く、時間を守る	1. 基本的生活習慣、集団生活のルール
	2. 食事時間	2. 全員一緒にでなくてよい	2. 全員一緒にでなくてよい	2. 全員一緒に
	3. しかる	3. 他人のいやがることをしたとき	3. 友だちにめいわくをかけたとき	3. 危険を伴うことをしたとき、約束を守れないとき

2. 保育行動の特性 — F園の場合 —

①遊び場面での働きかけ

(i)ごっこ遊び・砂場遊び ⇒ TC・tC混合型

(ii)ボール遊び ⇒ Te・TC混合型(太字主)

創造的な遊びほど子どもの活動を認め、それにヒントを与えたりさらに発展できるように考えさせたりする
ような働きかけが主であるが、技術やルールが必要と
なる遊びでは、教えたり指示することが多くなる。

③集団不適応児(はみ出し子)への働きかけ(図1)
一人の状態を受け入れる⇒注意をひく⇒誘う⇒子ど

もの意志尊重 ← 参加
→ 一人のまま

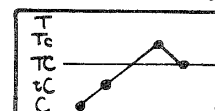
③けんか・告げ口場面での働きかけ(図2)

状況説明⇒子どもの言い分を聞く⇒保育者の意見を
述べる⇒どうすればいいか考えさせる。ただし、場合
によっては、「オッ、やっていますね」とか「そんなこ
と、てこないで。」などと、とりあわないこともある。

(図1) 集団不適応児への働きかけ



(図2) けんか・告げ口場面での働きかけ



④片づけ場面での働きかけ ⇒ TC・nC 混合型
 それぞれの子どものやっていることを認め、ほめて活気づける。片づけをしていない子どもにも直接的な注意をせず、「～ちゃんはどうして今の時間に遊んでいるんでしょうね」といった婉曲的な方法を使う。

⑤食事場面での働きかけ ⇒ Tc・TC型(太字主)
 お弁当の内容を重視。特に野菜が入っているかを毎回調べる。入っていない場合も、ダメと言わず、「今日はお肉の日だから明日はお母さんにお野菜を頼もうね」といった指導をする。また、どれだけ食べたかも点検するが、無理じいせず、それぞれの子どもの状態に適した指導をする。

3. 子どもの活動

①子ども同士の相互作用

(省 略)

②子どもの活動の展開

表4. 子どもの活動(新聞紙で遊ぶ)の比較

(1)	F	O	M
	1.05 ※ ただし、いずれも食事その他の都合で打ち切りとなる。	6.0	3.5
(2) 活動の種類	1. 筒状一刀づくり	1. 丸めてのぞく	1. 飛行機を折って飛ばす
	2. たたき合い	2. 刀状一刀づくり	2. 絵をかく
	3. 忍者ごっこ	3. 折り紙にする	3. かぶとづくり
	4. 紙を両側から持って刀で切る	4. サイフづくり	4. 帽子づくり
	5. 紙を両側から持って走りぬける	5. ハンドバッグづくり	5. ハタキづくり
	6. たいこ(ダンボール箱)たたき	6. ままごとの敷き物に	6. サイフづくり
	7. もちつき	7. ままごとのテーブルセンターに	
	8. もちまるめ	8. ままごとのおすしづくり	
	9. ゴルフ	9. きっぱ	
	10. 野球	10. 絵をかく	
	11. 雪ふらし	11. 洋服づくり	
	12. スキー	12. 包紙紙	
	13. 雪合戦	13. 新聞売り	
	14. 雪だるまづくり	※ 11のグループでみられたもの全てであり、1グループの活動は1～2種類	※ 14のグループでみられたものであり、1グループの活動は1～2種類
(3) 遊びのレベル	平行遊び	一人遊び(27.3%)	一人遊び(33.3%)
	連合遊び	平行遊び(9.1%)	平行遊び(16.7%)
	低次協同遊び	連合遊び(45.4%)	連合遊び(33.3%)
	高次協同遊び	低次協同遊び(18.2%)	低次協同遊び(16.7%)
	※ 全体として発展したが、ほとんどかわらなかつた者が2名		

(1)は持続時間(分)を示す

参 考 (表5) 面接調査項目の分類

	意見調査番号
I 子ども観	4, 11, 12, 19, 20
II 保育観	2, 8, 13, 21, 23
III 指導観	3, 7, 17, 18, 21
IV 遊び指導観	1, 6, 10, 14, 15
V 規則観	5, 9, 16,

保育に関する意見調査

- あなたの園では、子どもたちがいつでも自由に使えるダンボールや廃材がありますか。
 ある() ない()
 あるとお答えの方へ
 では、子どもたちはそのダンボールや廃材でよく遊びますか。
 よく遊ぶ() ときどき遊ぶ() ほとんど遊ばない()
- 子どもをしつけるにあたっては、こわいものが必要なもので、時にはわがらせたり、体罰を与えたりすることも必要だという考え方についてどう考えられますか。
- 今の時期、あなたのクラスの子どもたちはトラブルがおこった時に先生を呼びに来ますか。
 たいいて来る() ときどき来る() ほとんど来ない()
 子どもが呼びに来た時、あなたはどのようにされますか。
- こんな子どもにはなつてほしくないというのは、どんな子どもですか。
- 園生活の中で、子どもがしたくなくてもさせることにどのようなことがありますか。
- 自由遊びで指導される時、入園後1年近い今の時期なら、どのような点を留意して指導されますか。
- 保育時には、個人指導、小グループでの指導、全体での一斉指導の、どの場合が多いですか。多い順に番号をうってください。
 ただし、まったくない場合は×印をつけてください。
 個人() 小グループ() 全体()
- 保育の中で、子どもたちに一番育てたいのはどのようなことですか。
- 食事の時、「いただきます」から「ごちそうさま」まで皆同じにした方がよいと思われませんか。
 思う() 思わない()
- 自由遊びの時、遊びの指導を必要と思われませんか。
 必要() 必要でない()
- 今の時期、保育中に困る子どもというのはどのような子どもですか。
- 日ごろ子どもたちのどのようなところを一番よくみるようにしておられますか。
- 保育は集団の場だから、いやがる子どもがいても一斉にさせることは必要だということをどう考えられますか。
- 自由遊びの時、遊びの指導をしておられますか。
 している() していない()
- 自由遊びの時、遊びの指導をしているとしたら、どのようにしておられますか。
 子どもたちと一緒に遊びながら指導することが多い()
 そばで見ていて指導することが多い()
- あなたが子どもをしかるのはどのような場合ですか。
- 保育の中で一番育てたいと考えておられることを育てるために、具体的に手だてを考えていらっしゃいますか。
 考えている() 考えていない()
 考えているとお答えの方へ では、どのような手だてですか。
- あなたは、子どもへのことばかけが比較的多い方だと思われませんか
 少ない方だと思われませんか。
 多い方() 少ない方()
- 今の時期、保育をしている時、特に気になる子どもというのはどのような子どもですか。
- 少々危いと思われること(もしかすると手足を折ったり、傷をしたりする危険がある場合)でも、子どもがすると誓った時させることをどう考えられますか。
- 今の時期、あなたが子どもに一番多く働きかけておられるのは、どのようなことですか。
- どんな子どもであつてほしいと思われませんか。
- 親や外部の人にあなたの保育をみてもらおうとすれば、どのようなところをみてほしいと思われませんか。
 あなたについてどんなところ 子どもについてどんなところ